

キッチンフードファン取付説明書

取扱説明書・取付説明書は必ず使用されるお客様にお渡しください。

取り付け前



- キッチンフードファン本体の取り付け工事は十分は補強棧等に確実にすること。
落下によりけがをすることがあります。
壁材が薄く弱いと振動音が発生することがあります。
- キッチンフードファン取り付け面の木部に、取付けているかを確認すること。
本体の取り付け用木ねじは、45mmの長さのもの。
下地に石膏ボード等が貼られている場合は、石膏取り付け用木ねじが確実に木部に届くことを確認

安全上のご注意

- 取付の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

1. 取り付け面の強度確認

幅	重さ
600幅	13.0kg
750幅	15.0kg
900幅	16.0kg

■板張りの場合

- 板厚が20mm以上の場合には直接板に取り付けてく
- 板厚が20mm以下の場合には壁に補強板を埋め込み

■コンクリート、タイル壁の場合

- あらかじめ補強板を壁に埋め込んでおくか、ス

■土壁の場合

- 柱などに固定した補強板をあらかじめ壁に埋め

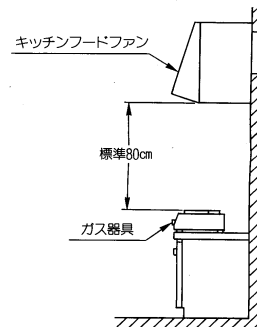
2. 別売部品の準備

排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要

3. 標準取付寸法

本製品の標準取付寸法は、ガス器具の上面からキッチンフード下面まで80cmです。

*火災予防条例では、グリッドフィルターの下端がレンジの真上80cm以上必要となっています。



警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解・修理・改造禁止

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けること
漏電した場合、発火したり感電することがあります。

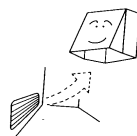


取付注意

- 自然排気型のストーブを使用するときは、空気の取入口(給気口)により十分給気される配慮をすること
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起すことがあります。



給気注意

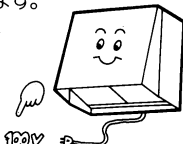


注意

- 交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の原因となります。



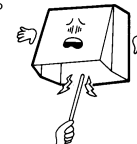
使用禁止



- 運転中は羽根の中に指や物を入れないこと
けがをすることがあります。



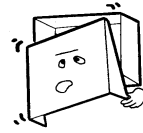
接触注意



- 羽根や部品の取り付けは確実にすること
落下によりけがをすることがあります。



取付注意



- 本体の取付け工事は十分強度のあるところを選んで確実にすること
落下により、けがをすることがあります。



取付注意



- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にすること
誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

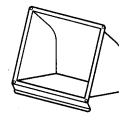
- 浴室など湿気が多い場所では絶対に使わないこと(浴室用換気扇をお使いください)
感電および故障の原因になります。

別売部品

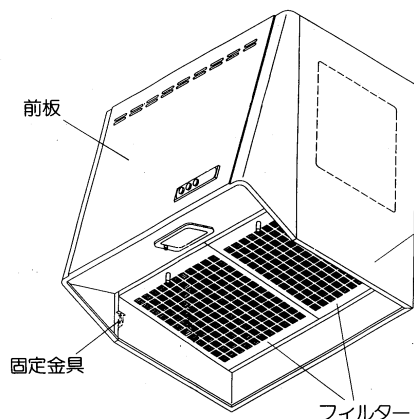
品名

略図

ウェザーカバー
(WK-25K)



各部の名称



調査と準備

注意

強度のある取付け面または

取付け用木ねじが確実に届く。

同梱されておりますが壁ボード等の厚さを確認し、調整してください。



取付注意

ください。補強板にキッチンフードファンを取り付けてください。

ールプラグ等を使用し固定してください。

込んでおいてください。

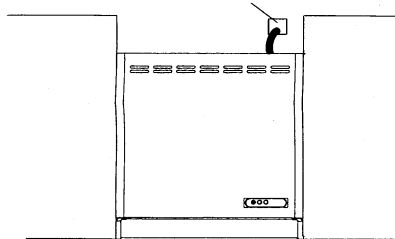
ず。(詳しくは別売部品の項を参照ください。)

4. 電源コンセント

コンセントは専用コンセントを設置してください。(交流・単相 100V)

コンセントは、JIS C8303 2極差し込み接続器 15A 125Vをご使用ください。

専用コンセント(交流・単相100V)



取付上のご注意

●ガス器具の幅はキッチンフードファンの幅以内のものをご使用ください。ガス器具はキッチンフードファンの前面より手前にはみ出して設置しないでください。排気効率が低下します。

●キッチンフードファンの取り付けは、薄板の金属部(壁内ラス網等)と接触しないように、十分注意して工事してください。なお、本体の壁への埋め込みは、絶対にやめてください。漏電した場合発火することがあります。

●排気工事をされる場合建築基準法(同施工令)および消防法等の関連法規に従って施工してください。

●非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

●周囲温度が40℃以上になるところには取り付けしないでください。火災・故障の原因となります。

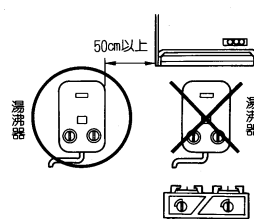
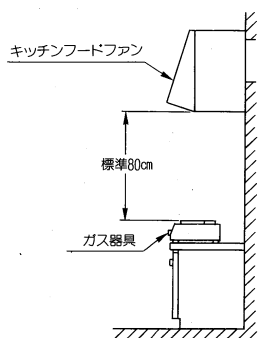
●製品仕様を改造してのご使用は絶対におやめください。

●電源は専用コンセントを設けてください。火災・感電の原因となります。

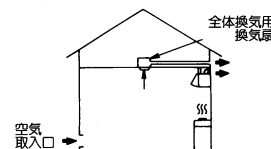
●製品の取付工事には手袋を着用してください。薄板の切り口などでけがをする恐れがあります。

●製品はガス器具の真上に取り付けてください。なお、製品取付高さは、製品の下端がガス器具の真上80cm以上になるようにしてください。

●キッチンフードファン下部には、湯沸器を絶対に取り付けしないでください。また、横方向50cm以上離して取り付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。



●建物が密閉されている場合は必ず、約400cm²程度の空気取入口を設けてください。
●部屋の中央で料理される場合は、油煙が捕集しきれませんので、お台所の全体換気のために、他の換気扇と併用していただければ、よりすぐれた換気ができます。



用途

品名

略図

用途

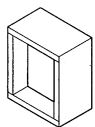
品名

略図

用途

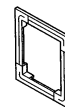
外壁に取り付け雨の侵入を防ぎます。

木 枠
(KW-25)



換気扇を取り付ける際、内壁にメタルラス張りやファイラス張りがある場合に用います。

絶 縁 枠
(FZ-25)



内壁に金属板(ステンレスなど)がある場所に用います。

製品寸法図

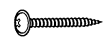
付 属 品

品 名

略 図

用 途

座 付 ね じ



本体の取り付けに使います。

(φ5.1×45)
4本

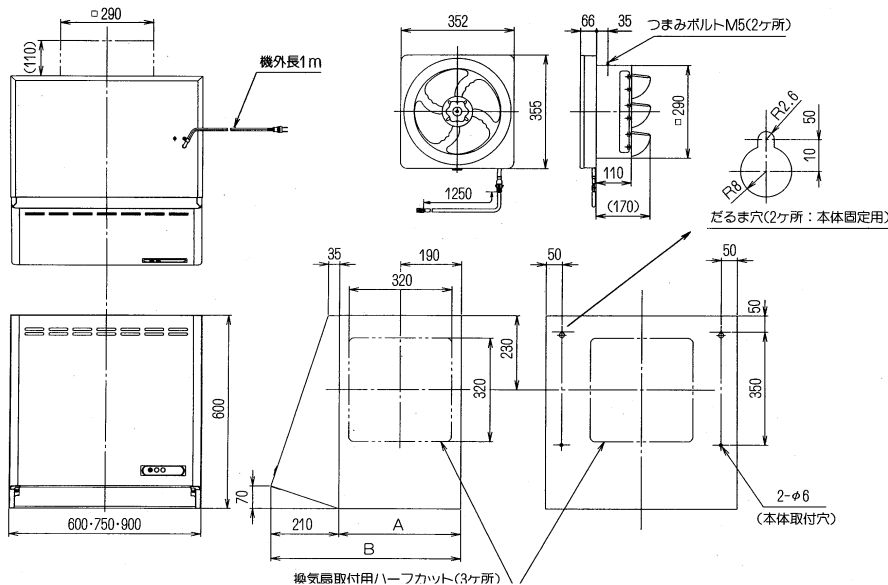
つまみボルト



換気扇の取り付けに使います。

2本

本体





取付注意

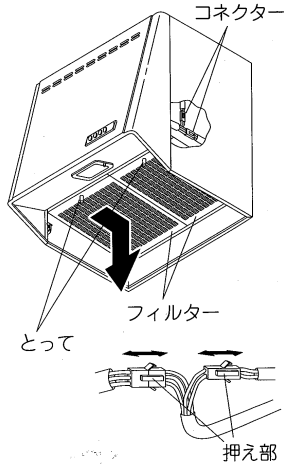


使用禁止

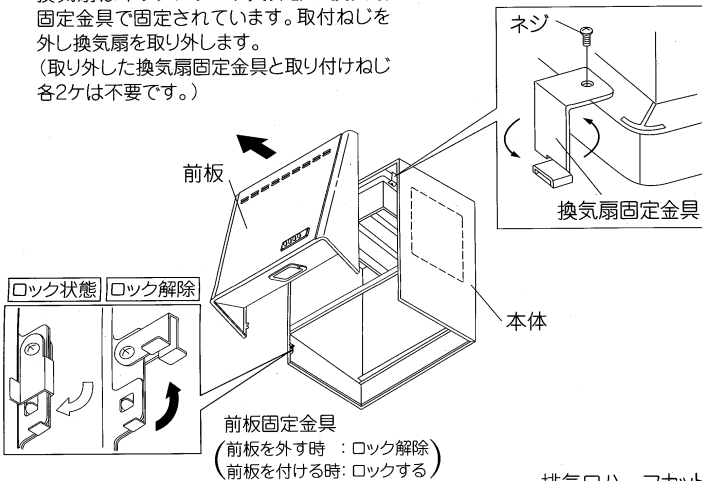
取 付

1. 本体の準備

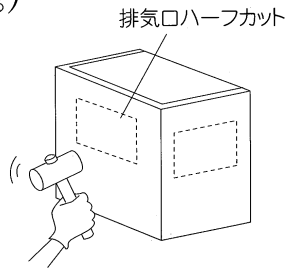
- (1) 押しボタンスイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントより抜いてください。
- (2) フィルターを外します。
フィルターのとってを持ち奥に押す様にして取り外します。
- (3) コネクターを外します。
2P、6Pコネクターは押え部をつまんで引き抜きます。
取り付ける場合は、押え部を押しながら、確実に元まで差し込んでください。



- (4) 前板を外します。
前板固定金具を内側に回転させ、ロックを解除し、前板ツメ穴を本体ツメ部から外し、前板を手前に引いて外します。
- (5) 換気扇を外します。
換気扇はキッチンフード天井部に換気扇固定金具で固定されています。取付ねじを外し換気扇を取り外します。
(取り外した換気扇固定金具と取り付けねじ各2ケは不要です。)



- (6) 排気口をあけます。
排気方向に合わせ、本体のハーフカットを打ち抜いて排気口をあけます。
(ハーフカットは、ドライバー等をあてて小型のハンマーでたたくとあきます。)



2. 排気用部品の準備

警告

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属性ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けると漏電した場合、発火したり感電することがあります。



取付注意

注意

- 浴室など湿気が多い場所では絶対に使わないこと
(浴室用換気扇をお使いください。)
感電および故障の原因になります。

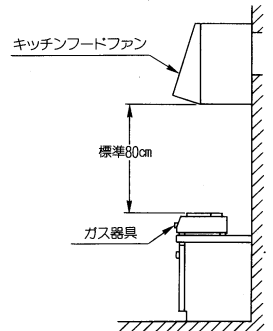
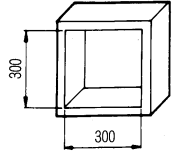


使用禁止

※製品寸法図を参考にして排気の位置を決めてください。

1. 壁面に木枠を取り付ける。

- (1) 木枠は内寸法300mm×300mmで作ってください。
木枠は20mm以上の板厚を使用してください。
(木枠は、別売品として換気扇用木枠KW-25を用意していますのでご利用ください。)
- (2) 木枠寸法に合わせて、壁面に孔をあけてください。
(取り付け位置は、製品寸法図と右図を参照してください。)
- (3) 木枠を壁に取り付けてしっかり固定してください。
(固定が不十分だと騒音や雨漏りの原因となりますのでご注意ください。)
- (4) 内壁に金属板(ステンレスなど)がある場合には別売の絶縁枠(FZ-25)を取り付けてください。(取付方法は絶縁枠の取付説明書をご参照ください。)



3. 本体の取り付け

注意

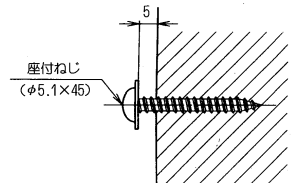
- 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実にすること
落下により、けがをすることがあります。



取付注意




- (1) だるま穴用座付ねじをねじ込む。
だるま穴位置(左右各1カ所)に座付ねじ(φ5.1×45)を壁面との隙間5mmまで締めつけてください。
- (2) だるま穴用座付ねじに本体を引っ掛けた後、座付ねじ(φ5.1×45)で本体取付穴2カ所をしっかりと締めつけてください。
- (3) だるま穴用座付ねじ(左右各1カ所)をしっかりと締めつけてください。



本体奥行(A寸法)	全体奥行(B寸法)
380	590
400	610
500	710

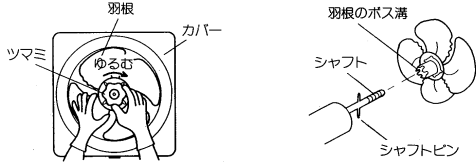
木ねじ


 (φ4.1×16)
 4本

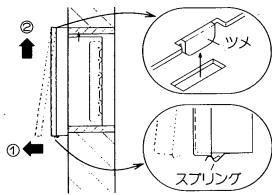
けかた

4. 換気扇の取り付け

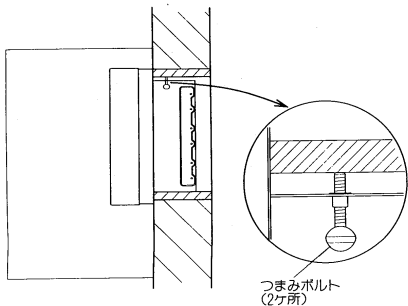
- (1) 換気扇本体から、ツマミ、羽根、カバーを外してください。



- (2) 換気扇本体を木枠にはめ込み、換気扇本体内側から付属のつまみボルト2本でしっかりと締め付けるか、あるいは付属の木ねじ(4.1×16)4本で締めつけるかして固定し、ツマミと羽根とカバーを取り付けてください。



- (3) 換気扇からのコードを調整してコード引掛金具でとめてください。



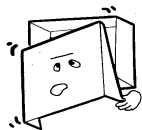
5. 組み立て

⚠ 注意

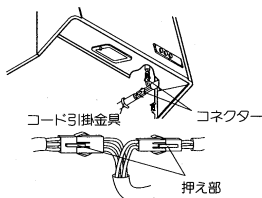
- 羽根や部品の取り付けは確実にすること落下により、けがをすることがあります。



取付注意

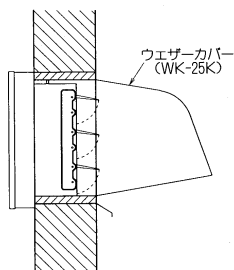


- (1) 前板を取り付け、コネクターを接続します。



- (2) フィルターを取り付けます。

- (3) 別売品のウェザーカバー(WK-25)を取り付けてください。



ご注意

コネクターは確実にさしこんでください。運転ができない恐れがあります。

6. 電気配線

⚠ 警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造しないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。



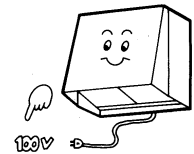
分解・修理・改造禁止

⚠ 注意

- 交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の原因になります。



使用禁止



- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行うこと
誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。



取付注意

- コンセントは専用コンセントをご使用ください。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。

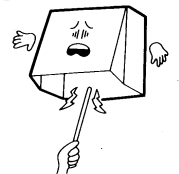
7. 試運転

⚠ 注意

- 運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないこと
けがの恐れがあります。



接触注意



- スイッチを押して運転状態を確認してください。
スイッチの操作と運転状態については取扱説明書の4ページをご覧ください。
- 運転時、排気が正しく行われていること。
- 照明装置付きの場合は照明が正常に点灯すること。
- 異常な騒音・振動がないこと。

8. お客様への説明

- 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
- 取扱説明書と共に、この取付説明書を必ずお客様にお渡しください。

〔製造元〕 富士工業株式会社

本社・営業部 〒229-0006 相模原市淵野辺2丁目1番9号
 TEL 042(768)3754 (営業部)